



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本色材工業研究所
コード番号 4920 URL <http://www.shikizai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥村 浩士
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営統括本部長 (氏名) 土谷 康彦

TEL 03-3456-0561

四半期報告書提出予定日 平成27年7月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	1,841	△2.0	29	—	11	—	△5	—
27年2月期第1四半期	1,878	6.0	△23	—	△40	—	△41	—

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 △76百万円 (—%) 27年2月期第1四半期 △55百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	△1.25	—
27年2月期第1四半期	△9.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第1四半期	8,713	1,560	1,560	1,560	17.9	362.00
27年2月期	8,917	1,638	1,638	1,638	18.4	379.84

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 1,560百万円 27年2月期 1,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,769	2.8	△27	—	△62	—	△73	—	△16.94
通期	7,721	4.5	121	—	52	—	14	—	3.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期1Q	4,318,444 株	27年2月期	4,318,444 株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	6,417 株	27年2月期	5,672 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期1Q	4,312,027 株	27年2月期1Q	4,312,772 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき記載しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想とは異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ここきて回復ペースはやや鈍化しているものの、引き続き個人消費や設備投資は、緩やかな回復基調を維持しております。

海外の経済情勢は、米国においては、ドル高と原油安の影響により、景気が一時停滞していたものの、足下は持ち直しており、欧州においても、ギリシャデフォルト懸念等、政治・金融情勢に不安は残るものの、全体的には緩やかな景気回復基調が持続しております。一方、アジア・新興国については、中国でデフレ懸念が強まる等、経済成長が一段と鈍化しております。

このような経済情勢のもと、当社グループは、企画提案型営業を強化すべく、営業および研究の組織体制を見直すとともに、徹底した経費削減にも取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,841百万円(前年同期比2.0%減)、営業利益29百万円(前年同期は営業損失23百万円)、経常利益11百万円(前年同期は経常損失40百万円)、四半期純損失は5百万円(前年同期は四半期純損失41百万円)となりました。

セグメント別の業績の概況は、次のとおりです。

(日本)

国内の化粧品受託製造市場は、化粧品メーカーによるアウトソーシングの拡大、異業種企業による化粧品市場参入などを背景に、小幅ながら成長をみております。

このような事業環境のもと、当社の化粧品事業は、主にアイシャドウ・チーク類、口紅類、クリーム類、パック・化粧水類等が、前年同期を上回る受注を獲得し、好調に推移しましたが、消費税増税前の駆け込み需要のあった前年同期と比較すると減収となりました。一方、営業利益については、前年同期と比較して減益となっておりますが、役員報酬の一部カットをはじめとする、全社あげての経費削減への取り組みにより、着実に改善しつつあります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,476百万円(前年同期比8.0%減)、営業利益は30百万円(同8.1%減)となりました。

(仏国)

子会社THEPENIER PHARMA INDUSTRIE S.A.S.(以下、テプニエ社という)の所在する欧州経済は、ギリシャデフォルト懸念等、政治・金融情勢に不安は残るものの、全体的には緩やかな景気回復基調が持続しております。

このような事業環境のもと、テプニエ社では、前年同期と比較して、スキンケア製品、メイクアップ製品が順調であったことに加え、医薬製品の増産により、前年同期と比較して大幅な増収となり、営業損失については、損失幅が大幅に縮小いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は389百万円(前年同期比32.3%増)、営業損失は9百万円(前年同期は54百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、204百万円減少し、8,713百万円となりました。総資産の減少は、固定資産が204百万円減少したことによるものであります。固定資産の主な減少要因は、建物及び構築物が137百万円、機械装置及び運搬具が77百万円減少したことによるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末に比べ、126百万円減少し、7,152百万円となりました。負債合計の減少は、流動負債が58百万円減少し、固定負債が68百万円減少したことによるものであります。流動負債の主な減少要因は、その他が137百万円減少し、支払手形及び買掛金が93百万円増加したことによるものであります。固定負債の主な減少要因は、長期借入金が58百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、77百万円減少し、1,560百万円となりました。主な減少要因は、株主資本が、当第1四半期連結累計期間の四半期純損失5百万円により5百万円減少し、その他の包括利益累計額が71百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月17日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の損益及び純資産に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	755,043	852,074
受取手形及び売掛金	1,671,357	1,430,800
たな卸資産	1,118,194	1,249,537
その他	168,342	180,767
貸倒引当金	△1,791	△1,712
流動資産合計	3,711,145	3,711,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,294,351	2,156,511
機械装置及び運搬具（純額）	642,669	564,767
土地	1,364,138	1,362,852
その他（純額）	101,248	110,132
有形固定資産合計	4,402,407	4,194,264
無形固定資産	255,714	249,169
投資その他の資産		
投資有価証券	298,413	324,997
その他	312,842	289,702
貸倒引当金	△63,228	△56,342
投資その他の資産合計	548,026	558,357
固定資産合計	5,206,149	5,001,790
資産合計	8,917,294	8,713,259
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	973,573	1,066,747
短期借入金	1,932,991	1,859,759
未払法人税等	—	7,651
賞与引当金	51,540	103,613
その他	827,273	689,300
流動負債合計	3,785,379	3,727,071
固定負債		
長期借入金	2,899,477	2,841,376
役員退職慰労引当金	150,090	150,090
退職給付に係る負債	107,666	100,190
その他	336,499	333,572
固定負債合計	3,493,733	3,425,228
負債合計	7,279,112	7,152,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	552,749	552,749
資本剰余金	781,854	781,854
利益剰余金	139,148	133,765
自己株式	△2,150	△2,382
株主資本合計	1,471,602	1,465,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103,521	126,083
繰延ヘッジ損益	△879	△607
為替換算調整勘定	63,937	△30,503
その他の包括利益累計額合計	166,579	94,972
純資産合計	1,638,182	1,560,959
負債純資産合計	8,917,294	8,713,259

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年3月1日 至平成26年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年3月1日 至平成27年5月31日）
売上高	1,878,972	1,841,299
売上原価	1,621,820	1,541,601
売上総利益	257,151	299,698
販売費及び一般管理費	280,909	270,351
営業利益又は営業損失（△）	△23,757	29,347
営業外収益		
受取利息	11	235
受取配当金	572	636
為替差益	—	826
その他	2,346	2,374
営業外収益合計	2,930	4,071
営業外費用		
支払利息	16,606	22,003
為替差損	2,090	—
その他	547	102
営業外費用合計	19,244	22,106
経常利益又は経常損失（△）	△40,072	11,312
特別利益		
固定資産売却益	—	96
特別利益合計	—	96
特別損失		
固定資産除却損	0	436
工場閉鎖損失	—	3,237
特別損失合計	0	3,674
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△40,072	7,735
法人税、住民税及び事業税	12,669	17,086
法人税等還付税額	△6,335	△6,511
法人税等調整額	△4,757	2,544
法人税等合計	1,576	13,119
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△41,649	△5,383
四半期純損失（△）	△41,649	△5,383

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41,649	△5,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,616	22,562
繰延ヘッジ損益	554	271
為替換算調整勘定	△16,295	△94,441
その他の包括利益合計	△14,124	△71,606
四半期包括利益	△55,773	△76,990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55,773	△76,990
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	仏国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,584,695	294,276	1,878,972	—	1,878,972
セグメント間の内部売上高又は 振替高	19,685	—	19,685	△19,685	—
計	1,604,380	294,276	1,898,657	△19,685	1,878,972
セグメント利益又は損失(△)	33,745	△54,000	△20,255	△3,502	△23,757

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△3,502千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	仏国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,453,016	388,283	1,841,299	—	1,841,299
セグメント間の内部売上高又は 振替高	23,190	924	24,115	△24,115	—
計	1,476,207	389,207	1,865,415	△24,115	1,841,299
セグメント利益又は損失(△)	30,997	△9,464	21,533	7,813	29,347

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額7,813千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。